

練馬区地域福祉・福祉のまちづくり総合計画取組状況

参考 2

事業番号	事業名	事業目標 (令和元年度末の目標)	平成27～29年度		平成30・令和元年度
			評価	取組実績および内容	取組(予定)内容
施策1 ともに支え合う地域社会を築く					
取組項目1-3 地域課題を自ら解決する力を引き出す					
10	(2)ユニバーサルデザイン推進ひろばの充実	充実	A	主体的にユニバーサルデザインの取組を行う区民・事業者を増やすために、ソフト・ハードの取組を横断する総合的な窓口を設置し、支援を行う。	積極的なユニバーサルデザインに関する普及啓発活動 例)区役所アトリウムでのパネル展示等(展示名)こどもから学ぶユニバーサルデザインのまちづくり展
施策2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める					
取組項目2-1 使いやすい公共施設・スムーズに移動できる経路を増やす					
18	(1)駅と周辺の主要な公共施設を結ぶ経路のユニバーサルデザイン化	ガイドライン策定 主要駅周辺経路指定	A	平成27年度 検討 平成28年度 実態調査等 平成29年度 ガイドライン検討	平成30年度 ・ガイドライン策定、公表 ・主要公共施設のアクセスルートの指定候補選定 ・区民参加による点検、調査の実施 ・関係する施設への周知、改善等の要請 ・アクセスルート指定および区施設の改善方針のとりまとめ 平成31年度 ・モデル事業(1地区)の整備等の実施
19	(2)より使いやすい区立施設、区立公園の整備	意見聴取事業実施施設 平成27～31年度 延べ8件(新築・新設・改修)	A+	意見聴取事業実施 平成27年度 延べ3件 平成28年度 延べ3件 平成29年度 延べ2件 バリアフリー冊子「ユニバーサルデザインの整備事例集と設計のヒント集」発行(平成28・29年度)	意見聴取事業実施 平成30年度 延べ4件 平成31年度 延べ2件
20	(3)だれもが利用しやすいスポーツ環境づくり	ユニバーサルデザインに配慮した施設整備((仮称)練馬総合運動場公園内屋外スポーツ施設整備、総合体育館改築(設計))	A	・(仮称)練馬総合運動場公園内屋外スポーツ施設整備(工事・一部) ・大泉さくら運動公園に庭球場を新設(設計) ・大泉学園町体育館のアリーナを改修(設計)	・練馬総合運動場公園内屋外スポーツ施設整備 ・大泉さくら運動公園に庭球場を新設 ・大泉学園町体育館のアリーナを改修 ・光が丘体育館のアリーナ等を改修(設計)
取組項目2-2 安心して使える・気軽に行ける身近な民間施設を増やす					
21	(1)安心・快適なトイレ普及(福祉のまちづくり整備助成制度)	バリアフリー助成 280件(累計)	B	平成27年度 バリアフリー助成 149件(累計) 平成28年度 バリアフリー助成 161件(累計) 平成29年度 バリアフリー助成 186件(累計)	平成30年度 バリアフリー助成 平成31年度 バリアフリー助成

事業番号	事業名	事業目標 (令和元年度末の目標)	平成27～29年度		平成30・令和元年度
			評価	取組実績および内容	取組(予定)内容
22	(2)設計や施工に活かすユニバーサルデザイン技術の蓄積	優良事例および留意事項集の作成 技術者対象研修の実施	A	平成28年度 バリアフリー冊子「ユニバーサルデザインの整備事例集と設計のヒント集」発行 技術者対象研修の実施 ・事業者向け 1回 ・職員向け 1回 平成29年度 バリアフリー冊子「ユニバーサルデザインの整備事例集と設計のヒント集2」発行 技術者対象研修の実施 ・事業者向け 1回 ・職員向け 1回	技術者対象研修の実施 ・事業者向け 1回 ・職員向け 1回
施策3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する					
取組項目3-1 学び合いで、個性をのばし、感性を育む					
32	(1)小学生ユニバーサルデザイン体験教室の拡充	体験教室実施マニュアルの作成	A	体験教室実施マニュアル作成の準備	体験教室実施マニュアル作成および配布方法等を検討する。
33	(2)多様な人との相互理解の促進	相互理解のための小冊子の作成	A	28年度 ・テーマ「移動等、物理的バリアのある方への理解を深める」1,500部発行 29年度 ・テーマ「情報バリアフリーへの理解を深める」4,000部発行	30年度 ・テーマ「多様なニーズへの対応・配慮等についての理解を深める」発行4,000部(予定) ・28年度の小冊子を増刷 3,000部(予定) 図書館等、広く区民に普及啓発できる方法の検討する。
取組項目3-2 利用しやすい情報・案内で安心・快適な生活を支える					
34	(1)印刷物のユニバーサルデザインガイドラインの活用	取組の定着・向上	A	平成27年度は「印刷物のユニバーサルデザインガイドライン」を作成し、各課に配布した。 平成28年度は、「印刷物等のユニバーサルデザインに関する調査」を各係宛てに実施し、取組状況の確認を行うとともに改めて取組への周知・動機づけを行った。 平成29年度は積極的に取組を行う契機として、「印刷物のカラーユニバーサルデザイン研修」を実施し、76名の職員が参加した。	30年度 ・職員向け研修の実施 31年度 ・「印刷物のユニバーサルデザインガイドライン」の増刷(500冊予定)および各課への配布
35	(2)ICT(情報通信技術)を活用した情報バリアフリーの推進 地図情報と連携したバリアフリー情報の発信	公共施設等バリアフリー情報のポータルサイトの構築	A	バリアフリーマップサイト構築・公開(平成29年2月)。運用、情報追加・更新、周知拡大を実施。	バリアフリーマップサイトの運用、情報追加・更新、周知拡大
36	(2)ICT(情報通信技術)を活用した情報バリアフリーの推進 イベント等におけるICTの活用	音声ガイドを活用した 展示会等の開催	A	28年度 練馬薪能にてUDトーク(音声認識と多言語翻訳で会話を文字化し表示するアプリ)を活用 29年度 練馬薪能・NerimaユニバーサルオーケストラコンサートにてUDトークを活用	練馬薪能およびNerimaユニバーサルコンサートにてUDトークを活用

評価(A+:計画以上に進んだ A:概ね計画どおり B:遅れや修正が生じた)

事業 番号	事業名	事業目標 (令和元年度末の目標)	平成27～29年度		平成30・令和元年度
			評価	取組実績および内容	取組(予定)内容
取組項目3 - 3 やさしいまちづくりの取組のすそ野を広げる					
37	(1)「まちを笑顔にするための第一歩」の推進	制度の構築・実施	A	トイレステッカー配布施設の拡大 (平成28年1月時点 112か所)	配布施設への協力依頼・新規開拓
38	(2)やさしいまち通信の発行	年4回発行	A	年4回発行	年4回発行